

MICE 誘致プロモーション業務委託（公募型プロポーザル方式） 提案書等審査基準

MICE 誘致プロモーション業務委託の審査基準に関し、次のとおり定めるものとする。

1 審査方法

審査方法は、審査員が提案書等を基に審査を行い、本業務の実施に最も適した事業者を選定する「プロポーザル方式」により行う。

2 審査の手順

- (1) 提案書等受付時に誘致戦略課（以下「事務局」という。）にて提示金額が提案上限額以内であることを確認する。提示金額が提案上限額を超えている場合は、その提案書等は審査から除外する。
- (2) 審査員は、提案書等の記載内容を確認する。
- (3) 審査員は、「4 審査項目」に示した項目ごとに評価する。
- (4) 事務局は、(3)をもとに審査員ごとの各提案者の評価点数（合計）を集計する。
- (5) 審査員ごとに、最も高い評価点数（合計）となった提案者に3点、2番目に高い提案者に2点、3番目に高い提案者に1点の得点を付ける。ただし、各審査員の中で同点となった者が複数者いる場合は、得点を合わせて複数者で割った数を各者の得点とする。
- (6) 事務局は、(5)をもとに各提案者の総得点を集計する。
- (7) プレゼンテーション及びヒアリングは、対面又はオンライン方式（Microsoft Teams）により実施し、メイン説明者は原則対面で参加するものとする。その他の参加者は必要に応じてオンライン参加を可とする。

3 契約候補者の選定

- (1) 審査の結果、総得点の最も高い提案者（以下「最高得点者」という。）を契約候補者、次点の提案者を契約次点候補者として選定する。
- (2) 最高得点者が複数ある場合は、各審査員の最高評価点（合計）を取った数が最も多い者を契約候補者とする。なお、最高評価点（合計）を取った数も同数の場合は、審査員の協議により選定する。
- (3) いずれの提案も各審査員の評価点数（合計）の総計が配点の6割未満の場合には、要求する水準に満たないものとして候補者の選定に至らないものとする。
- (4) 提案者が1者の場合は、各審査員の評価点数（合計）の総計が配点の6割以上であれば、候補者として選定するものとする。

【例】

		審査員1	審査員2	審査員3	審査員4	審査員5	総計
提案者A	評価点（合計）	80	77	83	85	88	413
	得点	2	3	3	2.5	3	13.5
提案者B	評価点（合計）	60	65	66	63	65	319
	得点	0	0.5	0	0	0	0.5
提案者C	評価点（合計）	98	70	80	85	82	415
	得点	3	2	2	2.5	2	11.5
提案者D	評価点（合計）	73	65	77	77	70	362
	得点	1	0.5	1	1	1	4.5

この結果、総得点が最も高い提案者Aが契約候補者、次点の提案者Cが契約次点候補者となる。

4 審査項目

審査項目		評価の視点	評点	係数	配点
1	実施体制及び 業務遂行能力	<ul style="list-style-type: none"> ・本業務を確実に実施できる業務遂行能力を有しているか。 ・本業務の実施に必要な人員配置・役割分担・組織体制となっているか。 ・実現可能なスケジュールが示されているか。 	5	3	15
2	基本仕様書5 (2) デジタルマップ の企画及び制作	<ul style="list-style-type: none"> ・「ウォークブル MICE」の魅力（会場周辺に機能が集積し、回遊しやすい特性）が、地図構成や情報配置により直感的に理解できるとともに、魅力的なスポットが適切に選定されているか。 ・MICE 参加者の志向及び行動特性を踏まえた企画・設計がなされているか。 ・視認性・操作性・スマートフォン対応等の UI/UX が優れているか。 ・本業務の目的及び背景を的確に理解し、ウォークブル MICE の特性を踏まえたうえで、他都市事例や従来手法にとらわれない独自性及び創意工夫を備えた提案となっているか 	5	5	25
3	基本仕様書5 (3) プロモーション 動画の企画及び制作	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルマップを活用したまち歩きの様子を動画内で表現するなど、デジタルマップとの連動性が具体的に示され、利用を促す内容となっているか。 ・ストーリー構成および演出により、MICE 参加者が実際の利用シーンを具体的に想定でき、来訪および回遊の魅力を効果的に喚起する内容となっているか。 ・タレント・著名人の起用理由が明確であり、ターゲット層（MICE 参加者・主催者）に対して高い訴求力を有する企画となっているか。 ・映像表現、構成、演出に関する企画の具体性及び完成イメージが明確であり、魅力的かつ効果的な動画制作につながる内容となっているか。 	5	5	25

4	基本仕様書 5 (4) MICE 専門誌・学会誌等を活用したプロモーション	<ul style="list-style-type: none"> ・専門誌・学会誌の媒体特性を踏まえ、効果的に訴求する工夫がされているか。 ・デザイン性が高く、ターゲットのニーズを的確に捉え、関心を喚起する内容となっているか。 	5	3	15
5	基本仕様書 5 (5) 応用物理学会におけるプロモーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェルカムイベントにおいて、来場者の参加意欲を高める体験型・参加型の魅力的な仕掛けが盛り込まれているか。 ・ノベルティ自体の魅力に加え、デジタルマップの利用を促進するための工夫がなされている提案となっているか。 	5	3	15
6	経費積算	業務内容に係る委託費について、必要となる経費・費目が過不足なく合理的に積算されているか。	5	1	5
					100

※評点

評価	点数
特に優れている	5
優れている	4
普通	3
やや劣る	2
劣る	1